

行政の危機管理

● 講座のねらい

行政における危機管理においては、危機事象が及ぼす様々な事態を迅速かつ正確に把握し、的確に対処するとともに、発生した危機情報をメディアや住民等のステークホルダーに対し適切に情報開示する必要がある。このことから、行政の危機事象の具体的事例や演習を通して課題・問題点、対応のポイントを学び、必要な危機管理能力を養う。

● 研修について

- 【対象者】 受講を希望する職員
【日程】 令和7年10月16日（木）
【会場】 自治研修センター
【予定人員】 20人
【講師】 MS&ADインターリスク総研株式会社 井上 知己 氏

● カリキュラム（1日間）

午前	午後
(9 : 30 ~ 9 : 50) ・オリエンテーション	(13 : 00 ~ 16 : 00) ・ 講義 リスクコミュニケーション、危機管理広報
(9 : 50 ~ 12 : 00) ・ 講義 行政における危機管理 ～事例考察～	・ グループワーク 緊急時における「動き」 ～模擬記者会見～
・ グループワーク 緊急時における「動き」 ～危機対応項目の洗い出し～	・ まとめ (16 : 00 ~) ・ 閉講

● 受講者の声

- 期待どおりの研修だった。
- 危機事案への対応など、模擬訓練ができて大変参考となりました。
- リアル感を持って演習が出来たことが実際の場面において役に立つと思う。

● センター職員からの オススメポイント♪

講義の後に実際の場面を想定した演習やグループワークを行うことで、緊急時における対応について学べます！いついかなる時でも対応できるように危機管理能力を身に付けておきたい方にオススメです。